

平成22年度 学校自己評価報告書

こころ医療福祉専門学校 学校自己評価委員会

平成22年4月22日作成

基準1 教育理念・目的・育成人材像

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはま

らない

番号	点検項目	※点検の 進み具合
1	理念・目的・育成人材像は定められているか	2
2	学校の特色として挙げられるものがあるか	4
3	学校の将来構想を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	3

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められている。
- ・ 理念・目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を定める必要がある。
- ・ 理念・目的は、時代の変化に対応し、その内容を適宜見直されている。
- ・ 理念・目的・育成人材像等は、教職員に周知され、また学外にもホームページ等を通じて公表されているが、充分ではない。
- ・ 学校の特色として挙げられるものが充分にある。
- ・ 学校の将来構想を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いている。

基準2 学校運営

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはま

らない

番号	点 検 項 目	点検の進み具合
1	学校運営方針は明確に定められ、きちんと教職員に明示され、伝わっているか、また、それを基にした各種諸規程が整備されているか	3
2	学校の目的・目標を達成するための事業計画が定められており、学校は事業計画に沿って運営されているか	2
3	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	3
4	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	2
5	意思決定システムは確立されているか	2
6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 学校の目的、目標に基づき、学校運営方針は明確に定められている。
- ・ 学校運営方針はきちんと教職員に明示され、伝わっている。
- ・ 学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているが、充分ではない。
- ・ 学校の目的、目標を達成するための事業計画が定められているが、充分ではない。
- ・ 学校は事業計画に沿って運営されているが、充分ではない。
- ・ 運営組織図はある。
- ・ 運営組織や意思決定機能は、学校の目的、目標を達成するための効率的なものになっている。
- ・ 組織の構成員それぞれの職務分掌と責任が明確になっている。
- ・ 学校運営に必要な人材の確保と育成が行われている。
- ・ 人事考課制度の整備はほとんど進まなかったが、平成23年度には完成、運用できるよう進行中である。
- ・ 昇進・昇格制度は整備されているが、機能していないため、平成23年度には再整備し、運用できるよう進行中である。
- ・ 賃金制度は整備されているが、充分ではない。
- ・ 採用制度は整備されている。

- ・ 教職員の増減に関する情報を明確に把握しているが、充分ではない。
- ・ 意思決定システムは確立されているが、充分ではない。
- ・ 意思決定プロセスのポイントとなる仕組み(会議等)は制度化されているが、充分ではない。
- ・ 意思決定の階層・権限等は明確であるが、充分ではない。
- ・ 学校運営に必要な人材の確保と育成は行われているが、充分ではない。
- ・ 業務効率化を図る情報システム化については整備されているが、充分ではない。

基準3 教育活動

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番号	点検項目	点検の進み具合
1	各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	3
2	各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	3
3	カリキュラムは体系的に編成されているか	3
4	学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	4
5	授業評価の実施・評価体制はあるか	3
6	育成目標に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	3
7	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
8	資格取得の指導体制はあるか	3

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられている。
- ・ 各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められている。
- ・ 学科のカリキュラムは、目標達成に向け十分な内容でかつ体系的に編成されている。
- ・ カリキュラムの内容について、業界など外部者の意見を反映するシステムの確立が必要である。
- ・ カリキュラムを編成する体制は明確になっている。
- ・ カリキュラムを定期的に見直している。
- ・ 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされている。
- ・ 各科目の指導内容、方法等を示したシラバスが作成されており、十分に活用されている。
- ・ 各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されており、十分に活用されている。
- ・ 学生による授業評価を実施している。
- ・ 授業内容の設計や教授法等の現状について、その適否につき学科や学校として把握・評価する体制はあるが、充分ではない。

- ・ 学科の育成目標に向け授業を行うことができる要件(専門性・人間性・教授力・必要資格等)を備えた教員を確保している。
- ・ 教員の専門性レベルは、業界レベルに十分対応している。
- ・ 教員の専門性を適宜把握し、評価している。
- ・ 教員の専門性を向上させる研修を行っているが、充分ではない。
- ・ 教員の教授力(インストラクションスキル)を適宜把握し、評価しているが、充分ではない。
- ・ 教員の教授力(インストラクションスキル)を向上させる研修を行なっている。
- ・ 教員間(非常勤講師も含めて)で適切に協業しているが、充分ではない。
- ・ 非常勤講師間における協業の仕組みを確立する必要がある。
- ・ 非常勤講師の採用基準は明確である。
- ・ 成績評価・単位認定の基準は明確になっており、十分に機能している。
- ・ 他の高等教育機関との間の単位互換に関する基準があり、他校よりの転入学生等の受け入れも行なっている。
- ・ 目標とする資格はカリキュラムの上で明確に定められている。
- ・ 目標とする資格の取得をサポートできる教育内容になっている。

基準4 教育成果

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番	点 検 項 目	点検
---	---------	----

号		の進み 具合
1	就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の低減が図られているか	3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が充分図られている。
- ・ 就職成果とその推移に関する情報を明確に把握している。
- ・ 資格取得率の向上が図られている。
- ・ 資格取得率者数とその推移に関する情報を明確に把握している。
- ・ 退学率の低減は図られている。
- ・ 入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握している。
- ・ 卒業生・在校生の社会的活躍及び評価を把握しているが、充分ではない。
- ・ 卒業生の例として特筆すべきものを記述できるが、充分ではない。
- ・ 在学生や卒業生の作品や発表が、外部のコンテスト等で評価された。
- ・ 在学生や卒業生の作品や発表が、外部のコンテスト等で評価された例として特筆すべきものを記述できる。

基準5 学生支援

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番	点 検 項 目	点検
---	---------	----

号		の進み 具合
1	就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
2	学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
3	学生の経済的側面に対する支援が全面的に整備され、有効に機能しているか	3
4	学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	3
5	課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4
6	学生寮等、学生の生活環境への支援は行なわれているか	3
7	保護者と適切に連携しているか	2
8	卒業生への支援体制はあるか	1

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 学生の就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能している。
- ・ 大小合わせて20回以上の校内就職説明会を実施するなど、学生の就職フォローに努めた。
- ・ 就職に関する学生個別相談を実施している。
- ・ 就職の具体的活動(履歴書の書き方等)に関する指導を実施している。
- ・ 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能している。
- ・ 学生相談室を開設している。
- ・ 学生からの相談に応じる専門のカウンセラー(臨床心理士)がいる。
- ・ 留学生の受け入れは行っていない。
- ・ 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能している。
- ・ 奨学金制度が整備され、有効に機能している。
- ・ 学費の分納制度等、学生を経済的に支援する制度が整備され、有効に機能している。
- ・ 定期的に健康診断を行うなど学生の健康面への支援体制はある。
- ・ 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能している。
- ・ 学生からの健康相談等に専門に応じる医師は常勤しておらず、看護師は常勤している。ただし、教員であるので十分にフォロー

できていないのではないか。保健室の充実が必要である。

- ・ スポーツ等のクラブ活動、ボランティア活動その他、課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能している。
- ・ 学生寮は無いが、遠隔地出身者に対しては、学費一部減免を行なう等工夫している。また、周辺アパートやアルバイトの紹介等、学生の生活環境への支援は行われている。
- ・ クラス担任を中心に保護者と適切に連携しているが、今後はより綿密な連携が求められているのではないか。
- ・ 同窓会は組織化されておらず、現在検討段階である。
- ・ 卒業生をフォローアップする体制は十分に整備されていない。

基準6 教育環境

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番号	点 検 項 目	点検 の進み
----	---------	-----------

		具合
1	施設・設備は、教育上の必要性に充分対応できるよう整備されているか	4
2	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	2
3	防災に対する体制は整備されているか	3

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されている。
- ・ 施設・設備のメンテナンス体制が整備され、有効に機能している。
- ・ 施設・設備の更新に関する計画を立て、計画通りに更新している。
- ・ 学外実習、インターンシップ、海外研修等について外部の関係機関と連携し、教育体制を整備しているが、充分ではない。
- ・ 学外実習、インターンシップ、海外研修等について、その実績を把握し教育効果を確認しているが、充分ではない。
- ・ 防災に対する体制は整備され、有効に機能している。
- ・ 災害を起こす可能性のある設備・機器等の情報は伝えられているが、充分ではない。
- ・ 実習時等の事故防止の体制は十分である。
- ・ 万が一の災害が起きた場合に備えた保険等の処置は十分なものとなっている。
- ・ 防災訓練を実施している。

基準7 学生の募集と受け入れ

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番	点 検 項 目	点 検
---	---------	-----

号		の進み 具合
1	学生募集活動は、適正に行なわれているか	4
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3
3	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	4
4	学納金は妥当なものとなっているか	4

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 学生募集活動は、適正に行われている。
- ・ 学校案内等は、志望者・保護者等の立場に立った分かり易いものとなっている。
- ・ 志望者等の問い合わせ・相談に対応する体制がある。
- ・ 募集定員を満たす募集活動となっている。
- ・ 学生募集において、就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍等の教育成果は正確に伝えられている。
- ・ 卒業生の活躍の教育成果が学生募集に貢献したかどうか正しく認識する根拠を持っている。
- ・ 入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われている。
- ・ 入学選考に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握している。
- ・ 学納金は、教育内容、学生および保護者の負担感を考慮し、妥当なものとなっている。
- ・ 学納金に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握している。

基準8 財務

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番	点 検 項 目	点検
---	---------	----

号		の進み 具合
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
3	財務について会計監査が適正に行なわれているか	2
4	財務情報公開の体制整備はできているか	2

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえる。
- ・ 主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握している。
- ・ 年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして、有効かつ妥当なものとなっている。
- ・ 予算は計画に従って妥当に執行されている。
- ・ 財務について会計監査が適正におこなわれているが、充分ではない。
- ・ 会計監査を受ける側・実施する側の責任体制、監査の実施スケジュールは妥当なものであるが、充分ではない。
- ・ 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているが、充分ではない。
- ・ 私立学校法における財務情報公開の形式は考えられているが、充分ではない。

基準9 法令等の遵守

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番	点 検 項 目	点検
---	---------	----

号		の進み 具合
1	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
3	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
4	自己点検・自己評価結果を公表しているか	4

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営が完全になされている。
- ・ 法令や専修学校設置基準等の遵守に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施している。
- ・ 志願者、学生や卒業生および教職員等学校が保有する個人情報に関し保護のための対策がとられているが、充分ではない。
- ・ 個人情報に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施している。
- ・ 自己点検・自己評価を定期的に実施し、問題点の改善に努めている。
- ・ 自己点検・自己評価に関する方針は確立されている。
- ・ 自己点検・自己評価に関する方針は関係者に対して正確に伝わっている。
- ・ 自己点検・自己評価結果はホームページを通じ、公開している。
- ・ 自己点検・自己評価結果の公開に関する方針について確立されている。
- ・ 自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は関係者に対して正確に伝わっている。
- ・

基準10 社会貢献

(1)点検項目 ※5. 完璧 4 . かなり進んでいる 3 . 普通 2 . やや足りない 1 . ほとんど進んでいない NA . 当てはまらない

番	点 検 項 目	点検
---	---------	----

号		の進み 具合
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行なっているか	3
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3

(2)上記点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等

- ・ 広く教育機関、企業・団体、および地域との連携・交流を図っている。
- ・ 学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯教育事業を行っている。
- ・ 学校の施設・設備を開放するなど、地域社会と連携している。
- ・ 諸外国の学校などとの連携は行っていない。
- ・ 留学生の相互の受け入れ、共同研究・開発等はおこなっていない。
- ・ 重要な社会問題について、学生や教職員に対し啓蒙活動を行っている。
- ・ 学校として重要な社会問題に具体的に取り組んでいる。
- ・ 学生のボランティア活動を奨励、支援している。
- ・ 学生のボランティア活動の状況を把握している。